

◆礼拝案内◆

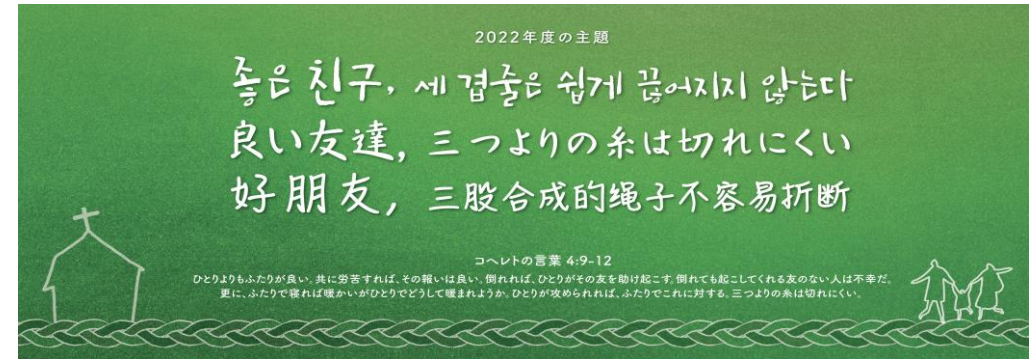
礼拝	説教者	時間・場所	説教箇所・題
ラブリーキッズ	久保田 美穂	オンライン	使徒言行録 18:18-28 「かみさまの おやくに たちたい！」
スマイルキッズ		9:00 ビジョン A	使徒言行録 18:18-28 「神様のお役に立ちたい！」
3部礼拝 (韓国語・通訳)	金 鉉	12:00 第一礼拝堂	出エジプト記 5 章 1 節-9 節 「礼拝するため」
中高等部	阿久津 和生	13:00 ビジョン B	詩編 57 編 2 節-12 節 「主の御翼の守り」
4部礼拝 (英語)	三澤 悠	12:00 ビジョン A	2Peter 3:8-14 “Turn Our Hearts to God’s Heart”
フレッシュ部	胡 天訳	10:00 ドリームルーム	創世記 45 章 4 節-5 節 「兄弟に会ったヨセフ」
たき火のわ	郭 太栄	17:00 ドリームルーム	エフェソの信徒への手紙 1 章 23 節 「教会とは？」

◆教会共同体の祈禱課題◆

- ①コロナウィルス感染者の増加や、季節の変わり目による体調不良などの不安がありますが、主の守りと平安がありますように。苦しみの中にある方々に助けと癒しが与えられますように。
- ②ウクライナへの軍事侵攻が平和的に解決され、主による守りと導きがありますように。
- ③教会のリーダーシップが成熟していく過程において聖霊の導きがありますように。
- ④日曜学校：夏休み中、心も体も健康に守られるように。
勉強をするときに、神様が知恵を与えてくださるように。

【Step by Step 通読の手引き】◆

歴代誌上下一イスラエルの民がバビロン捕囚から帰還した後に書かれた書物。歴代誌がユダヤ教の聖書「タナク」において最後尾に置かれているという事実が、この書が書かれた目的を最も豊かに物語っている。捕囚後の民たちの状態は、彼らが真に望んだ状態とはほど遠いものであった。ゆえに彼らは、主なる神様は自分たちをまだ見捨てていないのか、契約はまだ生きているのかということに大いに不安に思っていた。そんな民たちに対して、歴代誌の著者は、過去を振り返ることによって未来の希望を指し示そうとしている。歴代誌の主題は、ダビデ契約に基づいた新しいメシアなる王到来の希望と、その王による新しい王国建設、新しい神殿建築の希望の 2 つである。この書の構成は以下である。①上 1-9 章【系図】；鍵となる人物名をあげることによって旧約聖書全体の流れを要約している。系図の中で、ユダの子孫からダビデまでとダビデの子孫たちという王の家系とアロンの子孫で神殿に仕える祭司の家系が強調されており、これは歴代誌の主題に基づいている。②上 10-29 章【ダビデの物語】；ダビデを理想の王として描くことで、読者に、来るべきメシアは新しいダビデのような存在であるとイメージさせている。③下 1-36 章【エルサレムの王たち】；神に従順な王と不従順な王、それゆえに彼らが受けた結果を描くことで、読者が過去の歴史から学び神と律法に忠実であるように招いている。歴代誌はペルシャ王キュロスによる帰還命令の言葉で終わっている。含みのある終わり方は、捕囚後の状態がゴールなのではなく、やがてメシアが到来して神殿を再建し新しい王国を立て上げることが真のゴールなのであるということを訴えるものである。歴代誌は私たちが未来を見るために過去を振り返ること、過去を根拠として希望ある未来を待ち望むことを促しているのである。(Bible Project 歴代誌 Chronicles【概観】)



礼拝案内

2部礼拝 10:00

説教:堀江 佳奈 牧師
司会:阿久津 和生 伝道師

前奏

- 招きの言葉・黙禱……………一同
- 私たちの信仰告白……………使徒信条……………一同
- 讃 美……………一同
- 共同体の祈り……………司会者
- 私たちの祈り……………主の祈り……………一同
- 聖書朗読……………ペトロの手紙二 3 章 8 節-18 節……………司会者
- 説 教……………「このことだけは忘れないでほしい」……………堀江 佳奈 牧師
- 献金讃美……………新聖歌 386 番……………一同
- 献金祈禱……………司会者
- 頌 栄……………新聖歌 63 番……………一同
- 祝 禱……………説教者

後奏

歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり……………一同

※礼拝中に起立を促すことがありますが、各自の判断でお座りいただいても構いません。

ヨハン東京キリスト教会日本部

担任牧師:洪石杓 担当牧師:堀江佳奈
〒169-0074 東京都新宿区北新宿 4-30-2
Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

◆お知らせ◆

【使徒信条】我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ 御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を 今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせず 悪より救いくださいたまえ 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆2部礼拝御言葉◆

-ペトロの手紙二3章8節-18節-

8:愛する人たち、このことだけは忘れないでほしい。主のもとでは、一日は千年のようで、千年は一日のようです。9:ある人たちは、遅いと考えているようですが、主は約束の実現を遅らせておられるのではありません。そうではなく、一人も滅びないで皆が悔い改めるようにと、あなたがたのために忍耐しておられるのです。10:主の日は盗人のようにやって来ます。その日、天は激しい音をたてながら消えうせ、自然界の諸要素は熱に熔け尽くし、地とそこで造り出されたものは暴かれてしまいます。11:このように、すべてのものは滅び去るのですから、あなたがたは聖なる信心深い生活を送らなければなりません。12:神の日の来るのを待ち望み、また、それが来るのを早めるようにすべきです。その日、天は焼け崩れ、自然界の諸要素は燃え尽き、熔け去ることでしょう。13:しかしわたしたちは、義の宿る新しい天と新しい地とを、神の約束に従って待ち望んでいるのです。14:だから、愛する人たち、このことを待ち望みながら、きずや汚れが何一つなく、平和に過ごしていると神に認めていただけるように励みなさい。15:また、わたしたちの主の忍耐深さを、救いと考えなさい。それは、わたしたちの愛する兄弟パウロが、神から授かった知恵に基づいて、あなたがたに書き送ったことでもあります。16:彼は、どの手紙の中でもこのことについて述べています。その手紙には難しく理解しにくい個所があって、無学な人や心の定まらない人は、それを聖書のほかの部分と同様に曲解し、自分の滅びを招いています。17:それで、愛する人たち、あなたがたはこのことをあらかじめ知っているのですから、不道德な者たちに唆されて、堅固な足場を失わないように注意なさい。18:わたしたちの主、救い主イエス・キリストの恵みと知識において、成長しなさい。このイエス・キリストに、今も、また永遠に栄光がありますように、アーメン。

日本部の mission statement

1. 私たちは、神様の子供とされた大切でかけがえのない一人一人が集まった共同体です。
-あなたは愛されるために生まれた人。
2. 私たちは、一人の問題を皆で祈り支えることで連帯し、共に泣いて共に笑う共同体です。
-信仰生活は団体戦。
3. 私たちは、この地上における神の国の現れと広がり仕える共同体です。
-宣教する教会。

■通読プロジェクト『Step by Step』

①今週の通読箇所はペトロの手紙第二3章、歴代誌下1-6章です。

※注目ポイント→歴代誌下6:38-39「既にと未だの狭間で祈る」;ソロモンは将来民たちが遭遇するかもしれない様々な状況を覚えて祈りました。「捕虜として引いて行かれたときに」という祈りは、北イスラエルがアッシリヤによって滅ぼされ、南ユダがバビロンによって捕囚となることによって現実のものとなります。ソロモンは、その際彼らが捕囚の地で「自らを省み」心を尽くして主に「立ち帰り」祈るなら「あなたに罪を犯した民を赦してください」と祈りました。歴代誌が記された時代、ソロモンの執り成しは南ユダの帰還によって既に実現していましたが、北イスラエルに関しては未だであったので、彼の時代の民たちはソロモンの祈りが全うされること期待して切なく祈ったことでしょう。私たちも同じです。今の時代、イエスによって既に御国が訪れていますが、完成はしていません。私たちが、神の国の完成を期待しながら、切に祈っていきましょう。

②LINEオープンチャットは黒いQRコードを、また公式Twitter「聖書からのつぶやき」はオレンジのQRコードからお入りください。公式Twitterのアカウント名は、@Stebastebaになります。



■月初早天

9月1日(木)6:30～、教会4階で月初早天祈祷会を行います。新しい一ヶ月を祈りで始めましょう。Zoomで参加することもできます。ミーティングID: 868 9807 7222
パスコード: 268358

■諸職会

本日8/28(主)、11:30～、地下マンナにて諸職会が行われます。

■おめでとうございます

黒澤麻衣姉妹の家庭に長男 輝莉(ひかり)くんが生まれました。母子共の健康が続けて守られ、赤ちゃんの健やかな成長のためにお祈りください。

■新来者クラス

毎週2部礼拝後に新来者のための教会案内の場を設けています。新来者が来られる場合はぜひ教職者までご連絡ください。

■コロナ拡散防止について教会の対策

自宅での検温;コロナが感染拡大していることを踏まえて、聖徒の皆さんには教会だけではなく、**ご自宅でも検温して来るよう**、よろしくお願ひいたします。

新型コロナウイルス感染者が出た場合の教会対応ガイドラインを変更しました。・感染者が出ても教会建物への**出入り禁止期間は設けません**。・**濃厚接触者と濃厚接触の疑いがある聖徒だけが1週間オンライン礼拝を捧げる**。館内でのマスク・入館時(正面玄関および通用口)における・検温と手指のアルコール消毒・礼拝や集い後の施設や設備の消毒・ソーシャルディスタンス・礼拝堂人数制限・換気・講壇アクリル板・飲食を伴う集いは教職者の指導のもと5つの小(少人数、小一時間、小声、小皿、小まめに換気)で行う。ただし、一階フレンズカフェでの食事は禁止です。

■多世代食堂「きたよん25(ニーゴ)食堂」

教会近隣の方々に神様の愛が伝えられるように、手作りのお弁当を教会1階フレンズカフェで配布しています。

対象:地域にお住まいで食事の助けを必要とする子どもから高齢の方まで。**事前予約の申し込み制**です。

日時:9月10日(土)16:30-18:00

担当:三澤悠伝道師

■クリーンウォークの報告

8月27日(土)に行われたクリーンウォークでは、兄弟姉妹と共に近隣のゴミ拾いをしました。続けて、地域に仕える教会になるようにと、お祈りを願ひいたします。

■9月の予定

1日(木):月初早天

10日(土):きたよん25食堂

15日(木):Prayer Night

18日(主):敬老の日お祝い

18日(主)-19日(月):EMリーダーリトリート

24日(土):クリーンウォーク

25日(主):諸職会